

【様式1】

| | | | |
|-----|------|------|----|
| 児童数 | 830 | 小学校数 | 27 |
| 生徒数 | 743 | 中学校数 | 11 |
| 計 | 1573 | 計 | 38 |

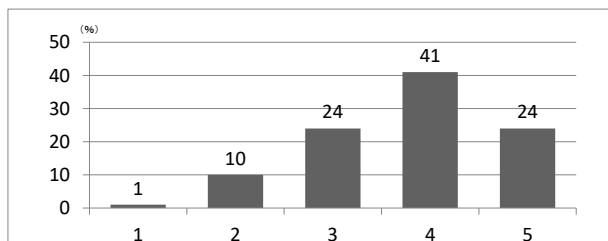
令和3年度全国学力・学習状況調査結果について

薩摩川内市教育委員会

(正答率分布グラフ, 課題, 改善策)

【小学校】〔国語〕

標準偏差 2.8

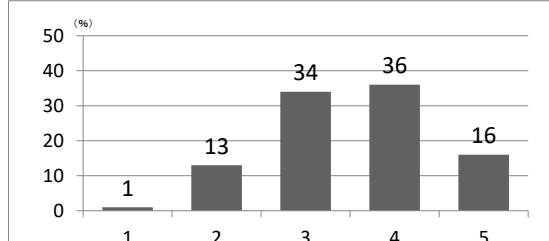


〈課題〉

・4、5段階は65%となっており、前回と比べて+5%となった。県平均と比べると、5段階の児童が少ないことから、上位層をどのように伸ばしていくかが課題である。
 ・説明文の構成を捉え、その内容を正確に理解したり、文章と図表を関連付けて必要な情報を見付け、要約したりすることに課題がある。

【中学校】〔国語〕

標準偏差 2.8

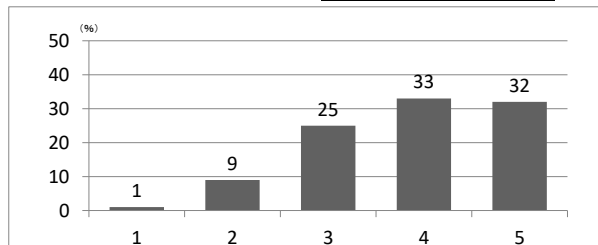


〈課題〉

・4、5段階は52%となっており、前回と比べて-6%となった。県平均と比べると、上位層が少ないことから、今後、中間層をどのように伸ばしていくかが課題である。
 ・読むことについて、場面の展開や登場人物の心情及び言動の意味を読み取ることに課題がある。

【算数】

標準偏差 3.3

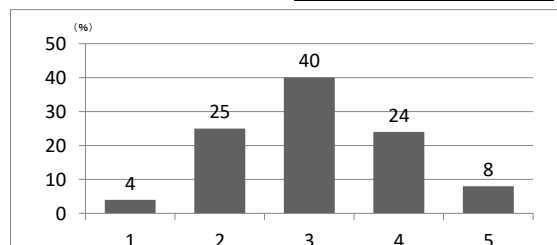


〈課題〉

・4、5段階は65%となっており、前回と比べて+4%となった。県平均とほぼ同等である。
 ・速さなど単位量当たりの大きさの意味や表し方について理解することに課題がある。

【数学】

標準偏差 3.5



〈課題〉

・4、5段階は32%となっており、前回と比べて-12%となった。県平均と比べ上位層が少ないことから、今後、下位・中間層をどのように伸ばしていくかが課題である。
 ・文字を用いた計算や図形の角の性質など、基礎・基本事項の定着に課題がある。

【改善策】

- ① 昨年度まで、学級経営の充実を基盤とし、子ども一人一人の自己有用感や自己肯定感の醸成を推進してきた。また、学びの羅針盤の積極的な活用による授業改善についても継続的に指導してきた。更に、あと1問にこだわる取組として、計画的、継続的に演習問題や100点チャレンジの取組を指導してきた。
 - ② このような取組の結果、今回の調査結果では、前回と比べ、国語では自分の考えを書くことが改善されたが、数学では、依然として、基礎的な計算力や、数学的な表現を用いて答えることに課題が見られた。このことから、昨年度までの取組において、学び合う集団として良好な関係を築き、自分の意見をもち表現することが成果につながったと考えられるが、一方で、あと1問にこだわる取組については不十分だったと考えられる。また、前回と比べ標準偏差が小学校算数、中学校国語で大きくなっていることから、取組を徹底した学校と、徹底できなかった学校との間で、成果の差が表れてきているものと考えられる。
 - ③ このため、今後も、学級経営の充実や、学びの羅針盤に基づいた授業改善、あと1問にこだわる取組に加えて、年間を通じて、各学校の実態に応じ、学力向上に向けたPDCAサイクルを作成させ、学期毎の取組や諸調査の結果を踏まえた検証・見直しに取り組みさせる。更に、コアスクールプロジェクトの取組を生かした授業改善や校内研修の充実をめざし、取り組ませる。具体的には、以下の事項に重点的に取り組んでいく。
- (今後の具体的な取組)
- 各種研修会や校内研修等で、「学級経営の充実」及び「学びの羅針盤を基にした授業改善」について、全ての指導主事が指導の徹底を行い、各学校で実効性のある取組を促す。
 - 学力向上PDCAサイクルによる取組において、具体的な数値を用いた取組内容や目標を設定することによって、数値により成果の検証と課題の明確化ができるようにする。
 - 各学校に、自校の諸調査等の結果分析を踏まえ、あと1問にこだわる取組の具体策を今後の教育活動の中に位置付けさせる。また、そのための授業改善に関する指導を行う。更に、改善が図られたかどうかを確認するため、継続的に学校訪問を行い、改善がなされるまで指導を徹底し、確実に確認を行う。
 - 各学校の全職員が、本結果に基づく自校の課題を自分事として捉え、ボトムアップ型の研修や研鑽を行う体制づくりを行うよう、指導・助言を行う。
- 〔小学校〕(国語科) 文章の構成を的確に捉えたり、必要な情報を見付け要約したりする活動を、授業に位置付けるよう、指導を行う。
 (算数科) 日常にあるものを用いて、数学的活動を通して考えさせる授業展開を行うよう、指導を行う。
- 〔中学校〕(国語科) 自分の考えをグループ等で交流させ、他人の考えを聞くことで、考えを広げたり深めたりできる場面を設定した授業改善がなされるよう、指導を行う。
 (数学科) 基礎・基本的な問題に関しては、繰り返し演習問題に取り組ませるとともに、中学校では定期テストなどに必ず取り入れさせ、確実に定着を図らせるよう、指導を行う。